

スケールアップした飛鳥 II は、初代・飛鳥の 1.7 倍にあたります。
広々とした船内と、グレードアップした施設は日本が世界に誇る客船です。

印刷について

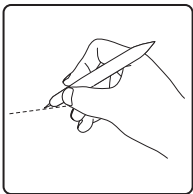
- 家庭用インクジェットプリンタで印刷して下さい。展開図はインクジェット用厚紙に、作り方解説は普通紙に印刷すると良いでしょう。
- プリンタの使用はプリンタ付属の説明書に従って下さい。
- 推奨用紙：キヤノン・マットフォトペーパー / エプソン・フォトマット紙 / サンワサプライ・スーパーファイン厚紙 など

用意するもの

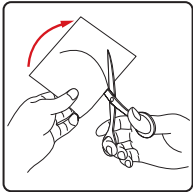
- はさみ ○カッターナイフ ○定規 ○先のとがったもの (インクのないボールペンや鉄筆、千枚通しなど) ○つまようじ ○木工用や合成ゴム系接着剤 ○丸い棒 (編み棒や鉛筆) ○マーカー ○ピンセット ○工作用マット など

作り方

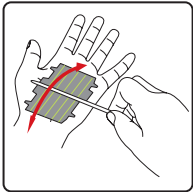
○組み立て図や完成写真をよく見て、あせらずにゆっくり、ていねいに作業を進めましょう。



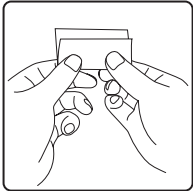
1. 部品を切り取る前に、あらかじめ先のとがったもので山折り線 (-----) 谷折り線 (——) をなぞり、折りスジをつけておきます。



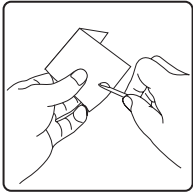
2. キリトリ線 (実線) に沿って、ハサミやカッターを使って部品をていねいに切り離します。ハサミよりも紙を動かして切るときれいに切れます。



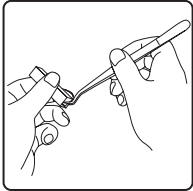
3. 丸みをつける部分は、切りとった部品を手のひらや指の上などに置き、丸い棒でしごいて丸みをつけます。作り方図中の (≡≡≡) で示す部分が丸みをつける部分です。



4. 折りスジに沿って一度完全に折り曲げ、しっかりと折りクセをつけておきます。



5. 紙の切り口が白く目立つ場合、同色のマーカーなどで着色します。



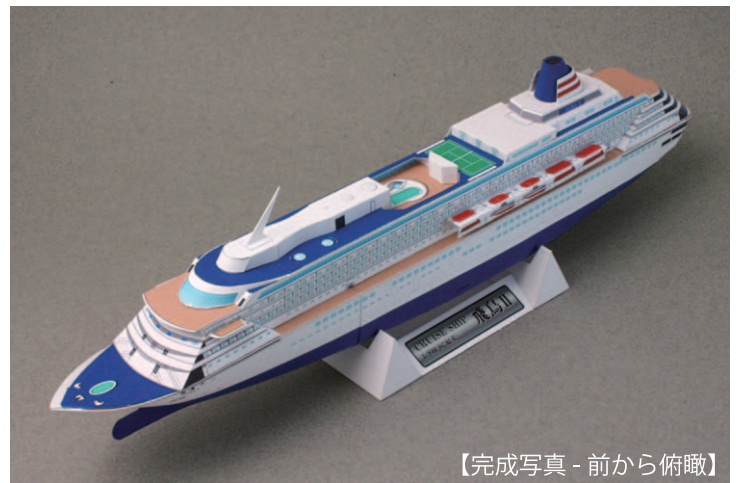
6. 接着する前に、組み立て図や写真をよく見て一度どんなカタチになるのか仮組みしてみます。ここで切り忘れや折り忘れもチェックします。間違いなければ、のりしろ (★印の面、★印は裏側がのりしろです) に、つまようじなどを使って接着剤を薄く伸ばして塗り、ある程度乾くまで指などで押さえておきます。細かい部分はピンセットで押さえると便利です。接着剤がきちんと乾いてから、次の作業をするのがポイントです。



【完成写真 - 前から】



【完成写真 - 後から】



【完成写真 - 前から俯瞰】

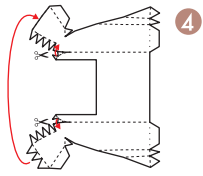


【完成写真 - 後から俯瞰】

【ご注意】 小学生以下のお子様は必ず大人の方と一緒に作業して下さい。
紙のカドやフチで怪我をしないようご注意ください。また、はさみやカッターナイフ、接着剤など道具の扱いには十分ご注意ください。

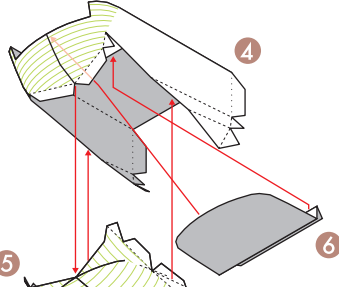
STEP 1

切り込み部分を忘れずに切ります。



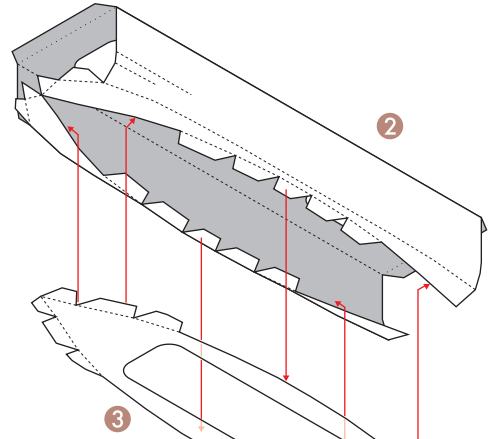
4

ていねいに丸みをつけて組み立てます。



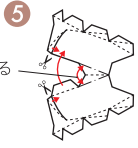
4

図のように組み立てます。



2

貼り合わせる



5

5

6

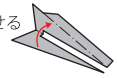
【下から見た図】

【下から見た図】

6 の取り付け位置

図のように組み立てます。

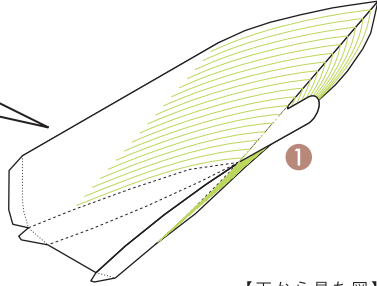
貼り合わせる



7

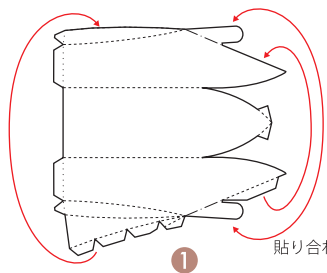
8

ていねいに丸みをつけて組み立てます。



1

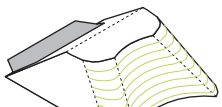
【下から見た図】



1

貼り合わせる

STEP 2



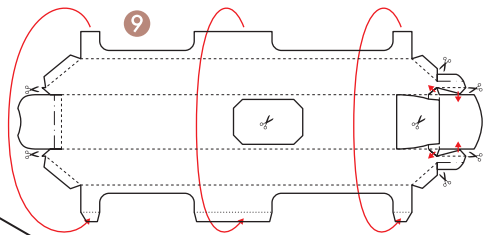
【反対側から見た図】

切り込み部分を忘れずに切ります。



13

切り込み部分を忘れずに切ります。



9

14

9

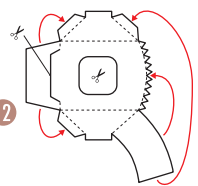
16

13

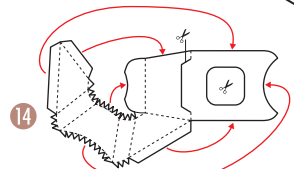
10 を取り付け
てから接着する。

10

切り込み部分を忘れずに切ります。



12



切り込み部分を忘れずに切ります。

14

11

12

STEP 3

ていねいに丸みをつけます。

図のように組み立てます。

切り込み部分を忘れずに切ります。

ていねいに丸みをつけます。

切り込み部分を忘れずに切ります。

図のように組み立てます。

貼り合わせる

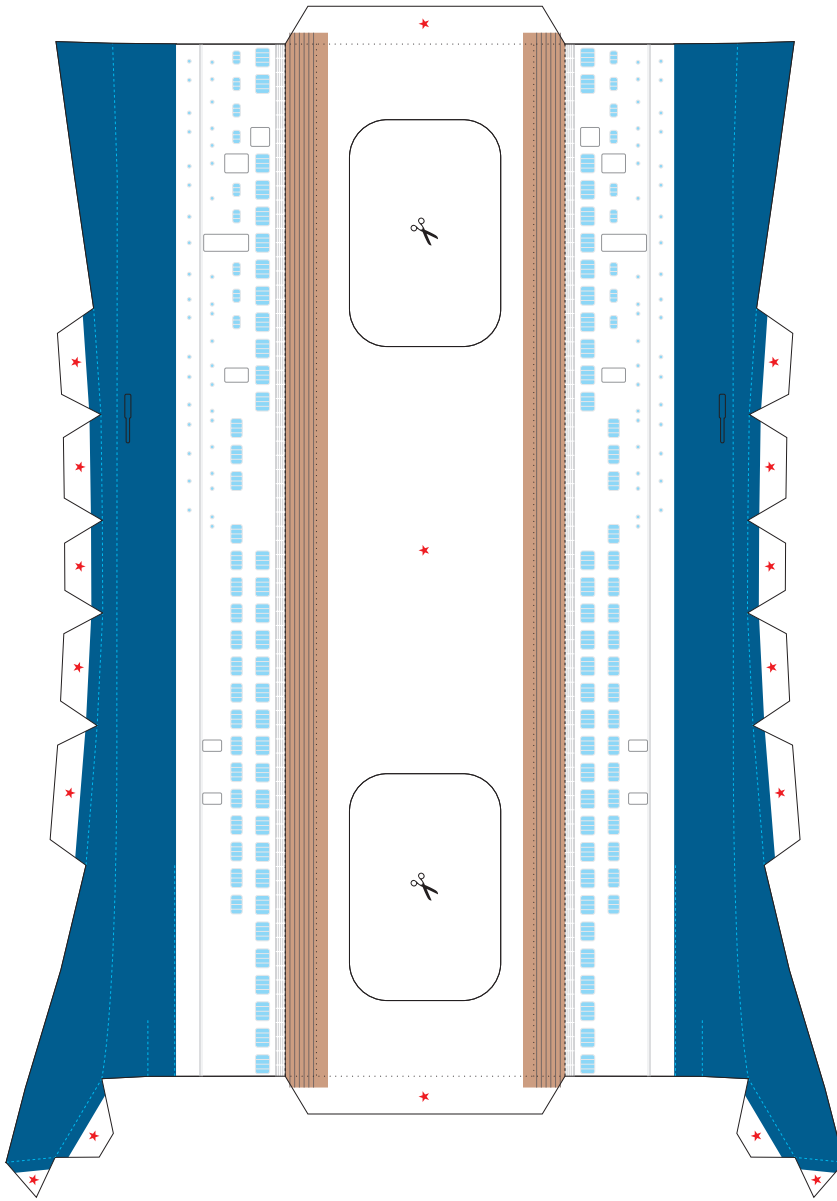
切り込み部分を忘れずに切ります。

【スタンド】

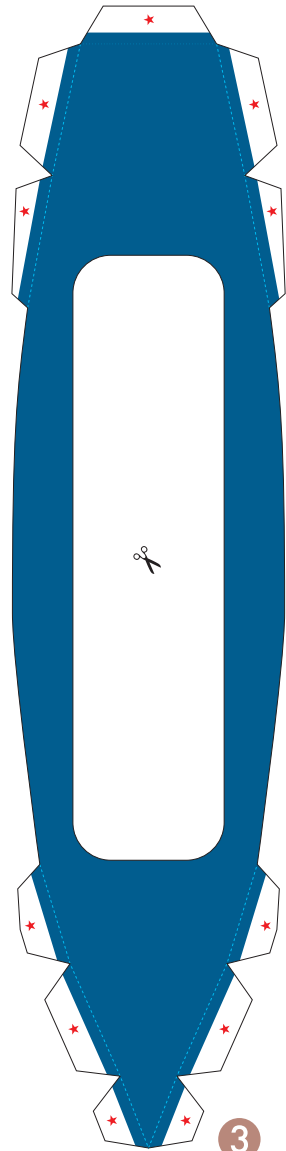
完成した飛鳥IIは、スタンドに載せて飾りましょう。



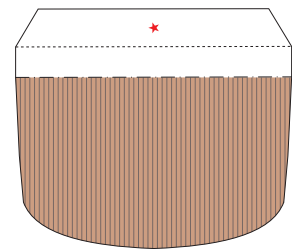
2



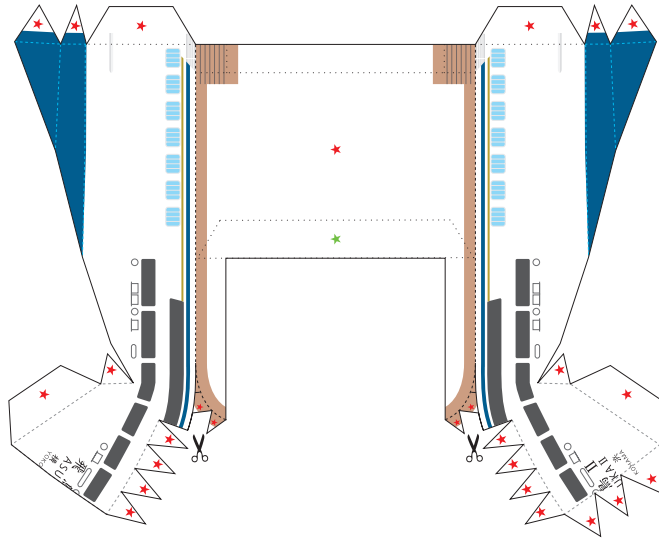
3



6



4



5

